

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001336
事業所名	医療法人純正会グループホームサンハウス荊

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 散歩は天気がよければ励行しており、その結果利用者個別で週1、2回の外出があり、荒子公園を中心に地域住民とともに近隣の事業所の皆さんとも挨拶を重ねています。また概ね毎月ある円空市のほか、地産地消まつり、梅まつり等の地域行事も楽しみの一つです。散歩ではゴミ袋をもって公園の清掃に尽力した日もあります。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 元・民生委員だったという、向かいにある自転車屋さんは常連となり、併設事業所管理者、家族の他利用者10名前後、職員も7～8名と大所帯での運営を恒例としています。普段の様子や行事報告とともに、最近では食費の料金変更の説明をおこなったり、避難訓練を併催しています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定調査が他部署となったため、窓口へ行く機会が格段に減っていますが、新規入居に絡み保護係には出向回数が増えています。また法人内の居宅介護支援事業所には中川区役所からは随時FAXが届くため、そこから研修情報などを得よう努めるとともに、「中川区認知症専門職研修」や集団指導には極力出席して行政との連携に努めています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「近況報告」として家族には1ヶ月の様子を书面で届けています。また運営推進会議の後に家族と食事会をおこなう企画もあり、当日急に参加者が増えてもいよいよカレーや丼ものを主なメニューとして食卓を囲んでいます。盆踊りや法人本部の歌謡ショーなどに家族も出向いてくれていて、孫も一緒に訪れています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○